セキュリティソフトの使いかた

□メモ セキュリティソフトはWindows にのみ対応しています。Macintosh ではご使用に なれません。

セキュリティソフトとは

セキュリティソフトは、本製品に記録されたデータをパスワードを使ってロックするソフト ウェアです。一度ロックすると、パスワード入力してロックを解除するまでデータを読み出 すことができないようになります。

データをロックするまでのながれは以下のようになります。

1 本製品に「セキュリティ領域」と「フリー領域」を設定します。

この操作を行なわないと、パスワードでデータをロックすることができません。



設定すると、マイコンピュータやエクスプ ローラ上では、セキュリティ領域だけが見え ます。

※フリー領域は見えません。





データはセキュリティ領域に記録されます。

3 セキュリティ領域をロックします。



ロックすると、マイコンピュータやエクスプ ローラ上から、データが記録されたセキュリ ティ領域が見えなくなります。

※フリー領域は見えます。



データを読み出すには・・・

パスワードの確認
バスワードを入力してください (4文字以上、30文字以内の半角英数字)

無線LANといえば
OK キビンセル

ロックされたデータはパスワードを入力しないと読み出すことができません。

セキュリティソフトを使用する前に

セキュリティソフトを使う前に、本製品に記録されているデータをあらかじめ他のハード ディスクなどにバックアップしてください。セキュリティソフトで次のことを行なった 場合、記録されているデータがすべて削除されます。

- 領域を設定した場合
- 領域のサイズを変更した場合
- 領域を削除した場合
- ※本製品を初めて使用する場合や本製品にデータが記録されていないときは、バック アップの必要はありません。

セキュリティ領域を設定する

- ▲注意・本製品の全容量をセキュリティ領域に設定することはできません。
 - ・本製品のフォーマット(初期化)は、必ずセキュリティ領域を削除してから行なってください。セキュリティ領域が設定されていると、
 正常にフォーマットされないことがあります。
- 1 [スタート]-[(すべての)プログラム]-[MELCO INC]-[HD-PU2]-[セキュリティ] を選択します。

セキュリティソフトが起動します。





4 「領域を変更すると、対象ドライブ内の全データが消去されます。よろしいですか?」と表示されたら、[はい]をクリックします。

「現在情報更新中です」と表示されます。

Windows2000の場合、続けて「自動更新ができません」と表示されますので、本製品の抜き差しを行なってから[OK]をクリックしてください。

5 「アプリケーションを終了します」と表示されたら、[OK] をクリックします。

以上でセキュリティ領域の設定は完了です。

データをロックする

セキュリティ領域に記録されたデータは、次の手順でロックできます。

- □メモ ロックされたデータは、ロックを解除するまでマイコンピュータやエクスプローラなどから アクセスできなくなります。
- 1 ロックしたいデータを本製品に記録します。
- 2 [スタート]-[(すべての)プログラム]-[MELCO INC]-[HD-PU2]-[セキュリティ] を選択します。

セキュリティソフトが起動します。

ロックしたデータを持ち運ぶ場合

外出先のパソコンなどでロックを解除できるように、セキュリティソフトを本製品 にもインストールします。



Windows2000の場合、続けて「自動更新ができません」と表示されますので、本製品の抜き差しを行なってから[OK]をクリックしてください。



Windows2000の場合、続けて「自動更新ができません」と表示されますので、本製品の抜き差しを行なってから[OK]をクリックしてください。

3 「アプリケーションを終了します」と表示されたら、[OK]をクリックします。

以上でデータのロックは完了です。

ロックを解除する

ロックを解除する手順は、ロックした方法(P4、5参照)によって異なります。

■「ロックしたデータを持ち運ぶ」の方法(P4)でロックした場合

- 1 本製品をパソコンに接続します。
- WindowsXPをご使用の場合は、[スタート]-[マイコンピュータ]を選択します。 Windows2000/Me/98 をご使用の場合は、デスクトップ上の[マイコンピュー タ]をダブルクリックします。
- **3** マイコンピュータ内の本製品のアイコン(FREE_ZONEと表示されています)を ダブルクリックします。
- 4 「Secure. exe」(🛜) をダブルクリックします。

セキュリティソフトが起動します。

WindowsXP/2000の場合は、セキュリティソフトが起動したら、FREE_ZONEのウィンドを閉じてください。



0 - FUJITSU MHM2200AT 3822 ▼ 現在のステータス	BUIFTFALD	
ロックされています		━ [ロックを解除]をクリックし
	設定変更]
パスワードの 確認		
<mark>パスワードの 確認</mark> パスワードを入力してください (4文字以上、30)文字以内の半角革教字)	
パスワードの 暗辺 パスワードを入力してください (4文字以上、30))文字以内の半角英数字)	— ① パスワードを入力します。
バスワードの 確認 バスワードを入力してください (4文字以上、30) ********* ビント)文字以内の半角英数字) 	— ① パスワードを入力します。
パスワードの 暗辺 パスワードを入力してください (4文字以上、30 (********* ヒント 無線LANといえば・・・)文字以内の半角英数字)	— ① パスワードを入力します。
パスワードの 確認 パスワードを入力してください (4文字以上、30 (********** ビント 無線LANといえば・・・)文字以内の半角英数字)	— ① パスワードを入力します。 — ② [OK]をクリックします。

Windows2000の場合、続けて「自動更新ができません」と表示されますので、本製品の抜き差しを行なってから[OK]をクリックしてください。

7 「アプリケーションを終了します」と表示されたら、[OK]をクリックします。

以上でロックの解除は完了です。

- ■「ロックしたデータを持ち運ばない」の方法(P5)でロックした場合
- 1 本製品をパソコンに接続します。
- 2 [スタート]-[(すべての)プログラム]-[MELCO INC]-[HD-PU2]-[セキュリティ] を選択します。

セキュリティソフトが起動します。



4	パスワードの確認	
	バスワードを入力してください (4文字以上、30文字以内の半角英数字)	
	(++++++++	🗕 ① パスワードを入力します。
	ヒント 無線LANといえば	
		— ② [OK]をクリックします。
	して、 した キャンセル	

Windows2000の場合、続けて「自動更新ができません」と表示されますので、本製品の抜き差しを行なってから[OK]をクリックしてください。

5 「アプリケーションを終了します」と表示されたら、[OK]をクリックします。

以上でロックの解除は完了です。

セキュリティ領域を削除するには

セキュリティ領域は次の手順で削除できます。

- ▲ 本製品のフォーマット(初期化)は、必ずセキュリティ領域を削除してから 行なってください。セキュリティ領域が設定されていると、正常にフォー マットできないことがあります。
 - ・セキュリティ領域の設定やサイズ変更、削除を行なうと、本製品に記録 されているデータは、すべて削除されます。データが記録されている場 合は、事前に他のハードディスクなどにバックアップしてください。
- 1 [スタート]-[(すべての)プログラム]-[MELCO INC]-[HD-PU2]-[セキュリティ]を選択します。

セキュリティソフトが起動します。

- 2 [設定変更]をクリックし、[セキュリティの削除]をクリックします。
- 3 「領域を変更すると、対象ドライブ内の全データが消去されます。よろしいですか?」と表示されたら、[はい]をクリックします。

「現在情報更新中です」と表示されます。

Windows2000の場合、続けて「自動更新ができません」と表示されますので、本製品の抜き差しを行なってから[OK]をクリックしてください。

4 「アプリケーションを終了します」と表示されたら、[OK]をクリックします。

以上で領域の削除は完了です。

セキュリティソフトを削除するには

セキュリティソフトは、次の手順で削除できます。

- 1 [スタート]-[(すべての)プログラム]-[MELCO INC]-[HD-PU2]-[アンインストーラ]を選択します。
- 2 「セキュリティソフトのアンインストールを開始します」と表示されたら、 [開始]をクリックします。

以上でセキュリティソフトの削除は完了です。